

やまゆり

学校だより

令和5年10月10日
48号
学校長 杉本賢二

校訓 「和の心」
学校教育目標 「社会に貢献しながら自立する生徒の育成」一気づき・考え・実行するー
校内研究重点 「個別最適な学びと協働的な学びで、主体的に学習する生徒を育成する」

学校教育目標重点 「確かな学力の育成」・「豊かな心の育成」

都留支部 卓球の部 新人戦が行われました

10月7日(土)に都留市の下谷体育館で、都留支部卓球の部 新人戦が行われ4名の選手がベストを尽くしながら、精一杯プレーしました。保護者の方々も会場で応援をして下さいまして、ありがとうございました。この大会での成果と課題を生かし、県大会に参加する予定です。

都留支部新人戦の結果

佐藤 杏奈さん 女子個人戦 ベスト8



多くの保護者の方々の応援

顧問で会場運営の天野先生

指導する顧問の高村先生



桜之朗さん



佳太さん



杏奈さん



桜之朗さん



佳太さん



瑛斗さん



杏奈さん

学校教育目標重点 「 保護者との連携 」

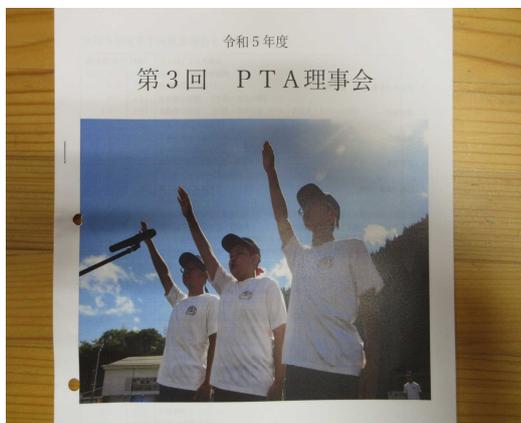
第3回 PTA理事会を行いました

10月6日(金)18:30より、第3回PTA理事会を開催しました。山本会長をはじめ、理事の皆様にはお忙しい中を都合をつけて参加して頂きまして、ありがとうございました。

経過報告、若鮎祭の反省や各学級の様子、今後の各研修会への参加予定者の確認、3つの専門部会の今後の計画等について協議しました。生徒の一生懸命な努力、教職員の献身的な指導、PTA役員さんを中心とする保護者・地域の皆様のご理解と協力・教育員会等の尽力により、日常や行事等の大きな成果を確認しました。今後も、ご理解とご協力をお願いいたします。

事務局 千葉教頭の理事会資料

山本会長をはじめとする理事の皆様



学年からの状況説明 ・1年 組谷先生 ・2年 高村先生 ・3年三浦先生



- ・主体性の向上
- ・協働性の向上
- ・学力向上への取り組み
- ・18日の公開研究会

文化部 キャリア講話会の計画

体育部会 マラソン大会への協力計画

生活部会



3学期に、指導主事を講師に「いじめ防止研修会」の計画
↓
昔と比べ、生徒や教職員の努力でいじめの心配が低下したとの意見。

学校教育目標重点 「 保護者・地域との連携 」

第2回 コミュニティ・スクール(CS)の設置推進委員会を行いました

10月5日(木)の16:00より、やまゆりセンターで、次年度から開始するコミュニティ・スクールに向けて、その中心となる組織「学校運営協議会」の設置推進委員会を行いました。山梨大学の「日永教授」から県内の先行事例を具体的に説明して頂き、道志小中の今後の活動について協議しました。協議された主な内容は以下のとおりです。

協議内容

第2回 学校運営協議会設置推進委員会

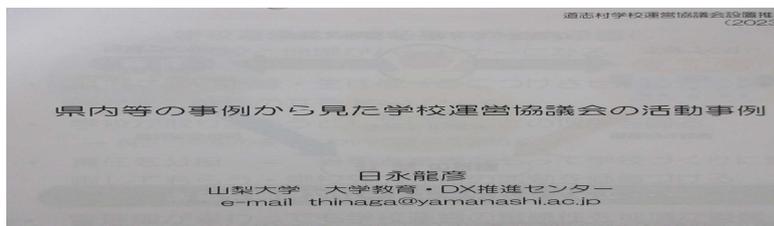
日時:令和5年10月5日(木) 16:00~
場所:水源の郷やまゆりセンター 1階会議室

次 第

- 1 開会
- 2 教育長あいさつ
- 3 協議
 - ① 先行事例の研修(道志村CSアドバイザー 日永龍彦氏)
 - ② 道志小・中学校の地域活動及びPTA活動について
 - ③ 学校運営協議会規則(案)について
 - ④ 今後のスケジュールについて
 - ⑤ その他
- 4 閉会

- 今後協議が必要として挙げられた主な内容
- ① コミュニティ・スクールの設置目的の理解の推進
 - ② 学校教育や国や県の教育の方向の理解の推進
 - ③ 地域で生徒を育成する意義やその内容の検討

山梨大学の「日永教授より」県内の先進校の説明



より良い教育で、地域もより良くする趣旨



推進委員の役職と氏名

学校運営協議会設置推進委員会
委員人数 10人

| No | 所 属 | 役 職 氏 名 |
|----|---------------|---------------------|
| 1 | 国立大学法人山梨大学 教授 | (道志村CSアドバイザー) 日永 龍彦 |
| 2 | 道志小学校 | 校長 佐藤 龍文 |
| 3 | 道志小学校 | 教頭 都築 和久 |
| 4 | 道志中学校 | 校長 杉本 賢二 |
| 5 | 道志中学校 | 教頭 千葉 玲子 |
| 6 | 道志中学校 | 前PTA会長 佐藤 隆光 |
| 7 | 主任児童委員 | 山口 富士男 |
| 8 | 主任児童委員 | 水越 ひさみ |
| 9 | スポーツ協会会長 | 山口 大介 |
| 10 | スクールガードリーダー | 佐藤 重雄 |

| 役 職 | 氏 名 |
|--------|--------|
| 教育長 | 佐藤 文泰 |
| 教育課長 | 山口 登美 |
| 学校教育担当 | 渡辺 遼太郎 |

教職員は現在の勤務が限界・地域の方々の参画が重要

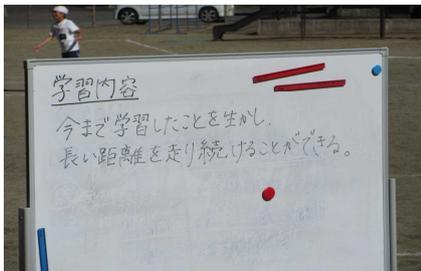
- 学校運営に関する基本方針を承認し
学校と地域がパートナーになる
- 目指す子ども像・生徒像(身につけさせたい力)を中心とした目標の共有
 - 学校が取り組もうとしていることへの理解を図る
→ 現在の学校の変化について理解を深める
 - 責任を分担 = 当事者意識をもって学校づくりに参画してもらう・学校外の独自の活動を価値づける
 - 管理職が変わっても学校運営の継続性を地域が担保

学校教育目標重点 「 健やかな身体の育成 」

「マラソン大会」に向けて試走をしました

11月11日(水)のマラソン大会に向けて、6日の5校時に「道志の湯」方面に試走をしました。

体育科の外川先生が指導し、全職員で分担してペースランニング走の安全確保に努めました。



生徒指導主事の三浦先生が自転車で先導 各生徒は、「自分のペース」で走ることを目標



多様な能力・個性の他者を尊重し、お互いに励まし合って走り抜く

安全確保の教職員



令和5年 後期学級役員

令和5年度 後期学年役員

| | 第1学年 | 第2学年 | 第3学年 |
|------|-------|-------|-------|
| 委員長 | 佐藤 愛維 | 水越 三代 | 佐藤 雅也 |
| 副委員長 | 水越 聖人 | 佐藤 杏奈 | 山口 嶺 |
| 副委員長 | 水越 悠斗 | 加藤 輝 | 山口 桜愛 |
| 書記 | 渡邊 華帆 | 池谷 圭胡 | 白下部紫龍 |

大変で傷つくこともあるため、役員にはなりたくない生徒が多い現状です。しかし、本校では学級役員が活躍しています。その姿を目標に多くの生徒が役員に立候補しています。集団に寄与する目的で、勇気を出して立候補する生徒に拍手を贈ります。